

社協だより

吉田校区
社会福祉協議会
令和2年2月21日

ごあいさつ

校区社協 会長 田地行 実

かな日よりで迎えましたが、予想されたとはいえ、やはりコロナ感染の第六波がやってきました。今後の感染拡大が大変心配です。

が、七十二才以上の方にはお祝いの品と、喜寿を迎えた方には記念品を

後日届けることができました。

ここ二年間はこの新型コロナのために校区社協の活動も自粛を余儀なくされました。研修会、講習会、健康長寿講座、敬老祝賀会といった事業のほとんどが中止または縮小となりました。そうした中で、三年度は総会で承認されていていた事業のうち現在までアドバイザー研修会と健康長寿講座の一回目を実施することができました。

来年度こそはコロナ感染が終息しすべての事業を完全実施できることを切に願っています。



喜寿記念品贈呈



アドバイザー研修会



健康長寿講座

新型コロナについて想うこと

吉田保育園長 大丸元照

【香典返しご寄付のお礼】

令和二年度より三年度の現在までに

左記の方々より多額の香典返しをいただきました。ありがとうございました。故人の冥福を心よりお祈り申し上げます。校区社協ではお気持ちを必ず事業に活かせるように活動致します。

コロナにより生活が一変して、これまで当たり前だと思っていたことが、そうではないということを思い知らされました。不自由を強いられることによって、かえつてありがたさを再認識させられる

ことも。特にそれは、人と人との関わりやコミュニケーションの場面で大きな違いを生んでいます。

令和二年八月十一日

左近充 ヨシ子 様

令和三年七月十七日

西村 隆子 様

令和三年八月十九日

開楽 恵美子 様

あとがき

なんでもコロナのせいにする輩の弁解のようですが、実施事業の見通しが立たないなか「社協だより」の編集も大変難しく、発行が遅延致しました。お詫び致します。

大丸